



# きりんぐみだより

12月

2022年12月1日 保土ヶ谷保育園  
きりん組担任

## < 最近の子どもの様子 >

あっという間に今年も残りひと月となりましたね。先月はお忙しい中、個人面談ありがとうございました。ご家庭での様子や保育園での様子をお話でき、貴重な時間となりました。これから子どもたちと過ごして行く中で役立たせていただきます。

11月のきりん組は運動会の熱も冷めきらぬままお楽しみ会に向けて活動していました。9月から読んでいた“いやいやえん”“エルマーの冒険”の二択になり、2つとも好きでなかなか決まらずでしたが、いろいろな役のあるエルマーに惹かれ、自分たちで登場キャラクターや順番を考えながら進めました。ごっこ遊びの中でセリフやダンスを決めていき、「この動物に合う曲は…」「この歌詞は…」といくつも提案、担任はまとめるのに必死でした！自由遊びの時に決まった曲を流すと、みんなで踊ってパーティー状態！楽しく参加出来てなによりです。メリハリをもちながら自信を持って演じられますようにサポートしていきます。また、楽器も台詞覚えも自分からちょっとずつ覚えて「見てて、できるよ」と披露してくれます。自信を持って練習する姿は立派で素敵な年長さんです。

劇はセリフの他にナレーターも子ども達で挑戦しています。衣装や背景などの小道具も子どもたちが役のイメージを膨らませて作ります。当日はどんな姿をみせてくれるのか、楽しみですね！



## < 今月の活動 >

- ・引き続き劇あそびや楽器を楽しみ、人前で演じる楽しさを実感していきたいと思います。
- ・遠くの公園まで散歩に行き身体をいっぱい動かして遊びます。
- ・製作を通して、文化行事など季節感を感じていきたいと思います。



## < ドングリが変身！ >

ばんだ組と10月・11月に拾ったドングリや松ぼっくり、落ち葉などで制作をしました。秋になると子どもの目にはとても魅力的に映るどんぐりたち。布やリボン、モール、ビーズなどたくさんの素材と組み合わせてクリスマスをイメージした物やお人形を作っていました。大きなものは友だちと協力しながら作っていき、お金を作ってごっこ遊びに発展させる子達もいました。後日、部屋に置いておくと余りの素材でキャンディーなどお菓子を作って盛り上がっていました！また、ビー玉のレールにドングリを転がし「この形ならいけるよ」「もっと小さいのがいいよ」と製作以外にも楽しい遊び方を見つけていてさすがでした！

## < お願い >

寒くなっていますが、子どもは体を良く動かし、汗もかきますので服は大人より1枚少なめで大丈夫です。厚着し過ぎないようにし、登降園の上着で調節してください。また、園と登降園の上着を分けず同じものを使用する際は薄手の動きやすいものでお願いします。